



このまち **思い** エネルギー。

広島ガス

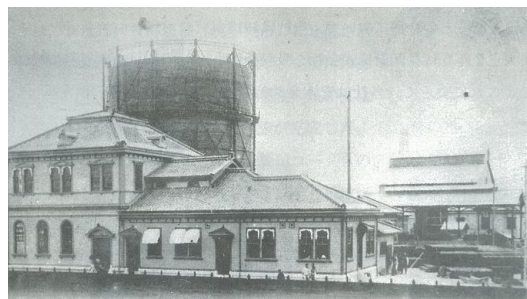
2018年2月20日

1. 2020年ビジョンの達成
2. 広島ガスグループのエネルギーシェアの拡大
3. 働き方改革の推進

1. 広島ガスの会社概要
2. 広島ガスグループ2020年ビジョン
3. 環境への取り組み
4. 地域貢献への取り組み
5. 2017年度業績見込み

1. 広島ガスの会社概要

1-1 広島ガスの歴史



明治42年10月
広島瓦斯株式会社設立

昭和20年8月
原爆による被災

平成7年6月
廿日市工場製造開始

平成27年3月
東証一部銘柄指定

明治43年
1,244件

昭和49年
20万件

昭和60年
30万件

平成9年
40万件

昭和24年
広島証券取引所上場

平成12年
東証二部上場

平成27年
東証一部指定

1-2 会社概要



- お客さま件数 40万9千件(2017年3月31日現在)
- 都市ガス供給区域 広島県内の7市4町
- 広島県東部地区にて福山ガスに卸供給

- 東京証券取引所市場第一部銘柄に指定(2015年3月9日)
- 証券コード 9535
- 単元株式数 100株
- 発行済株式総数 67,998,590株



供給区域と体制



1-3 広島ガスグループの概要



広島ガスグループ 36社：当社、子会社/関連会社35社

ガス事業

- ・都市ガスの製造・供給
および販売
- ・保安点検業務
- ・検針業務 他

LPガス事業

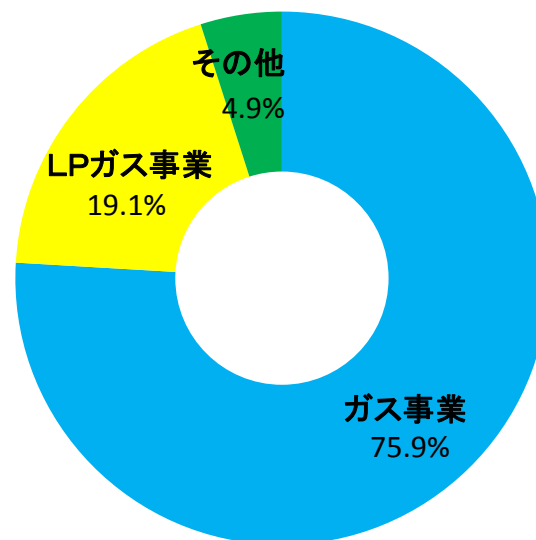
- ・LPガスの販売
- ・LPガス充填業務
- ・当社エリア外でのLPガスを原料としたガス小売り事業 他

その他

- ・管工事を中心とした建設工事
- ・高齢者サービス事業 他



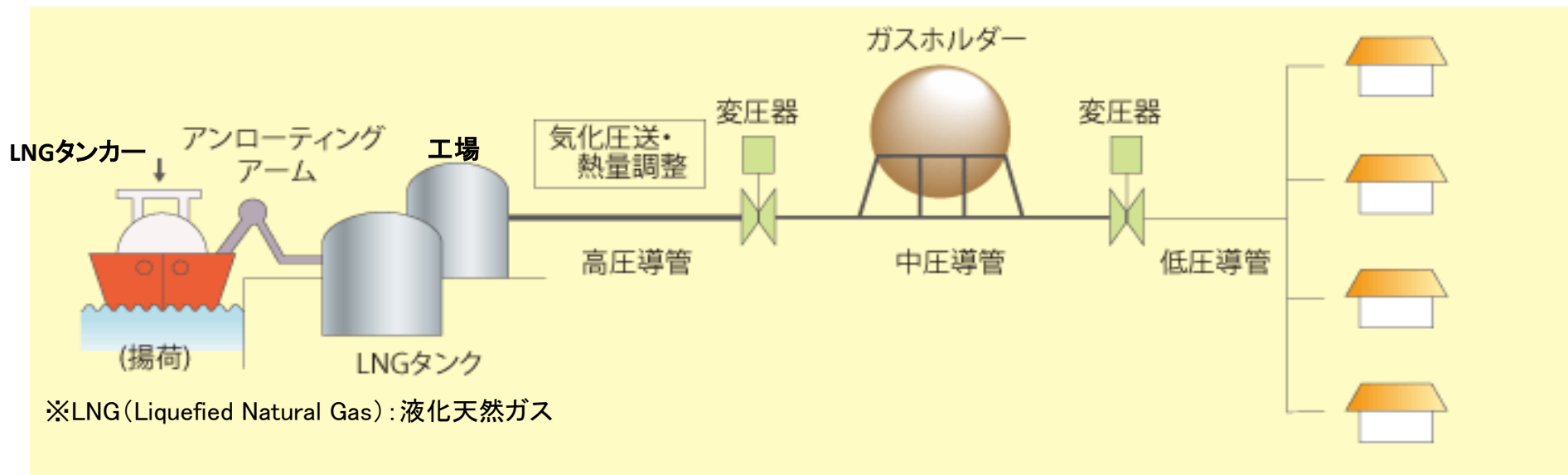
事業別 売上高構成比(2016年度)



1-4 都市ガスがお客さま宅に届くまで



都市ガスの供給フロー: 液化天然ガスが主原料の場合



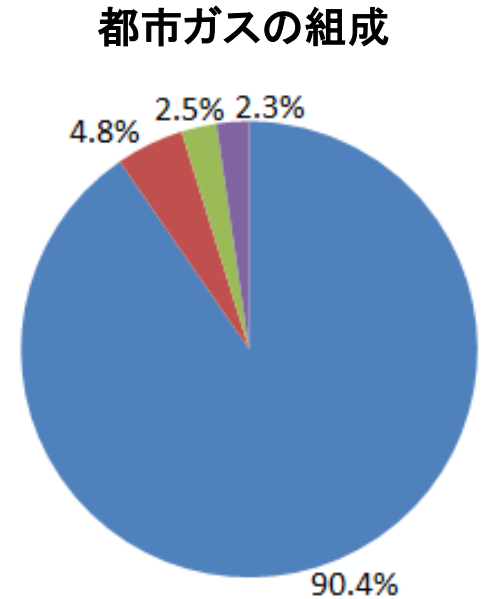
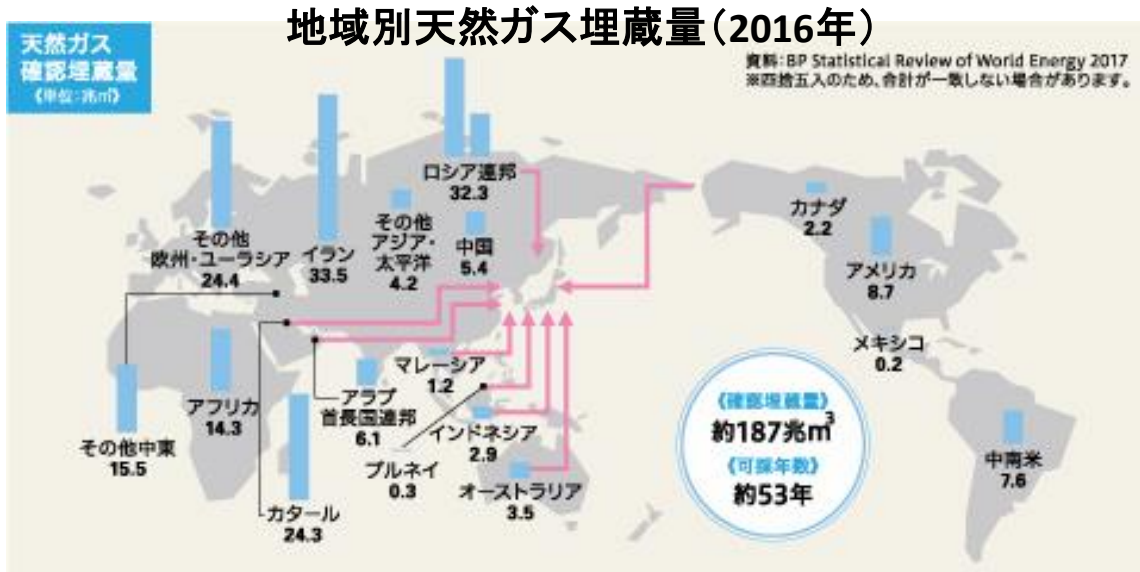
保安指令センター



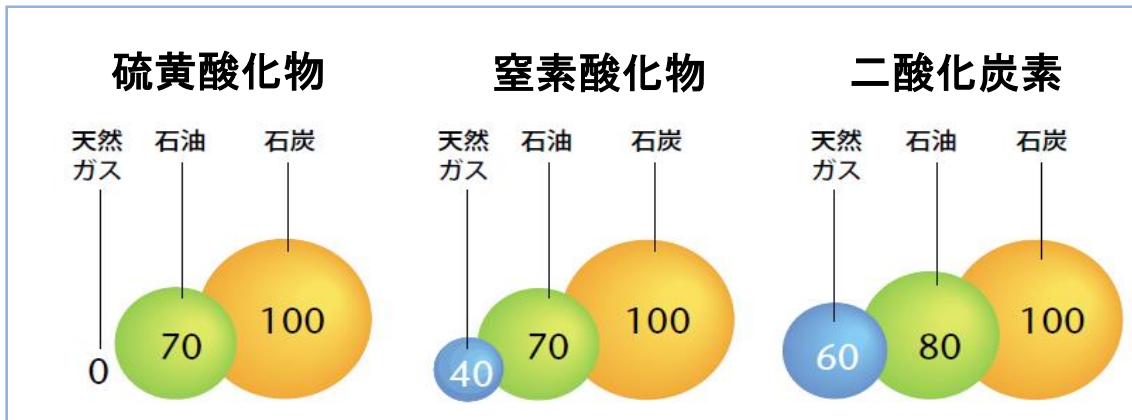
保安車両

1-5 天然ガスの優位性

- 世界各国に広く分布し、可採年数は「53年」+α、シェールガスなどを含めると200年以上
- 燃焼時のCO₂排出量が化石燃料で最少の環境に優しいエネルギー



- メタン (CH₄)
- エタン (C₂H₆)
- プロパン (C₃H₈)
- その他の重炭化水素



(出所) IEA (国際エネルギー機関)

1-6 ガス販売量の推移



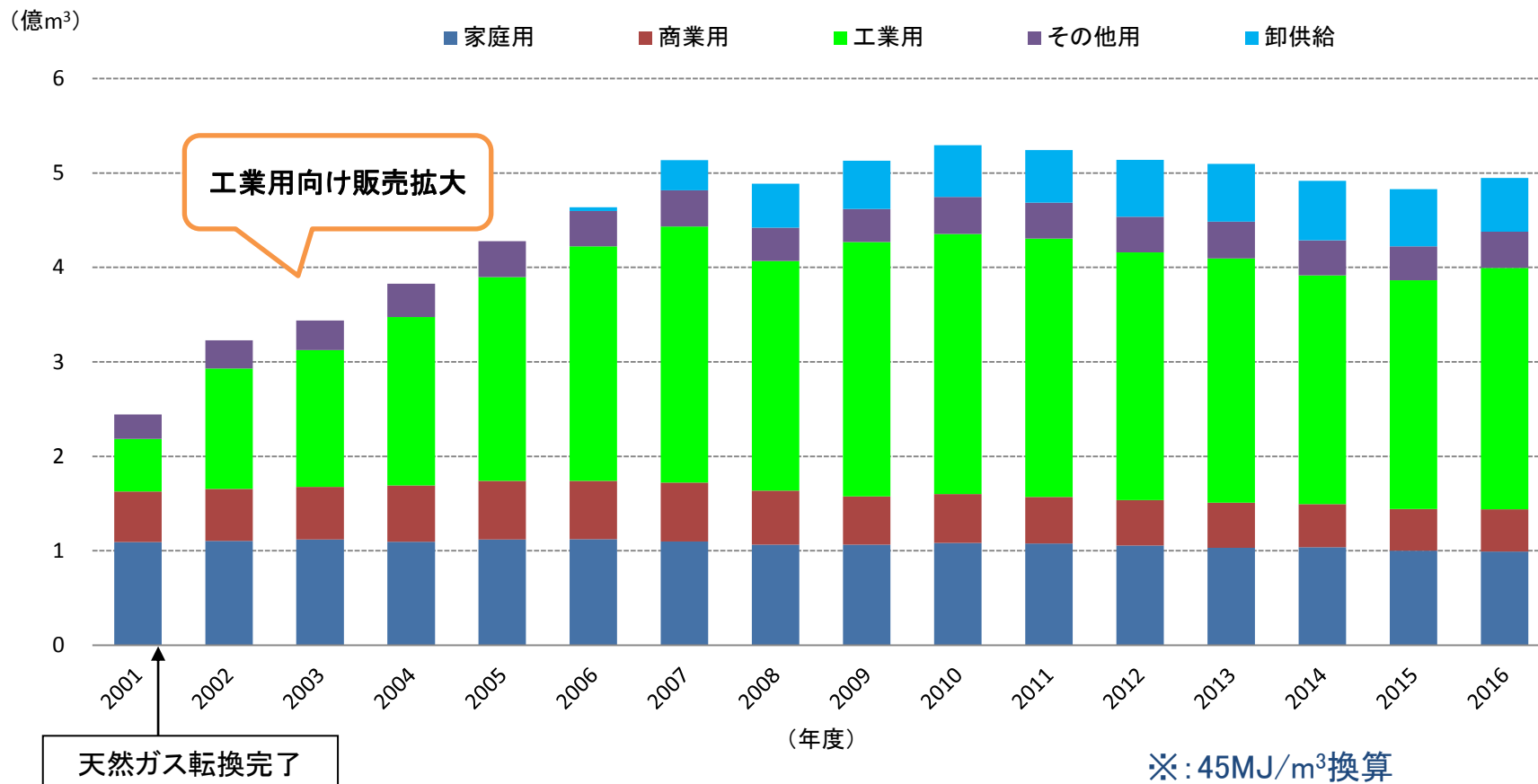
工業用  を中心とした需要の増加

総販売量

2016/2001 : **2.0倍**

工業用販売量

2016/2001 : **4.6倍**



1-7 都市ガスの用途

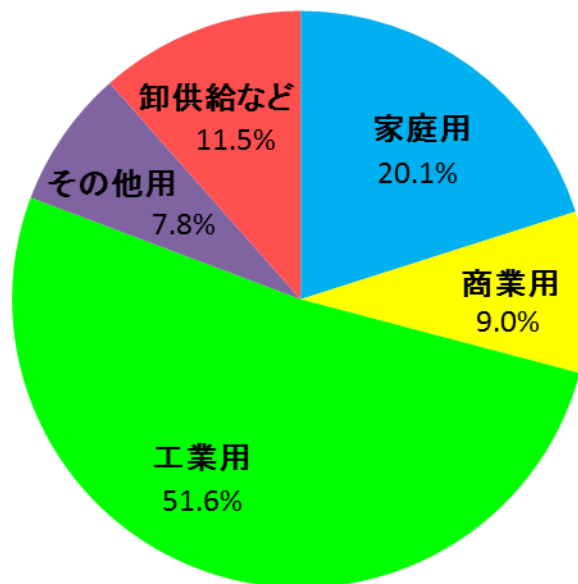


その他用



工業用

ガス販売量構成比(2016年度)



家庭用



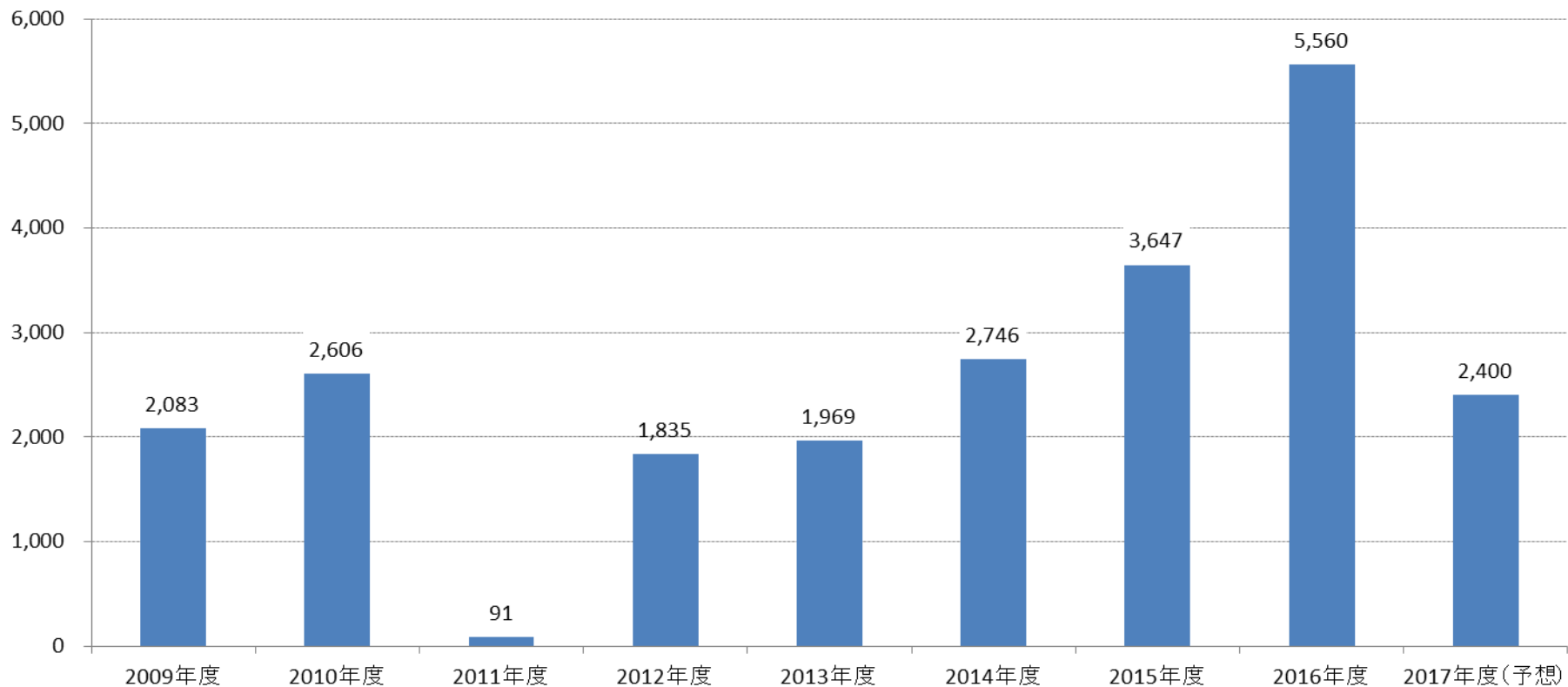
商業用

1-8 当期純利益の推移



当期純利益の推移(連結)

(百万円)

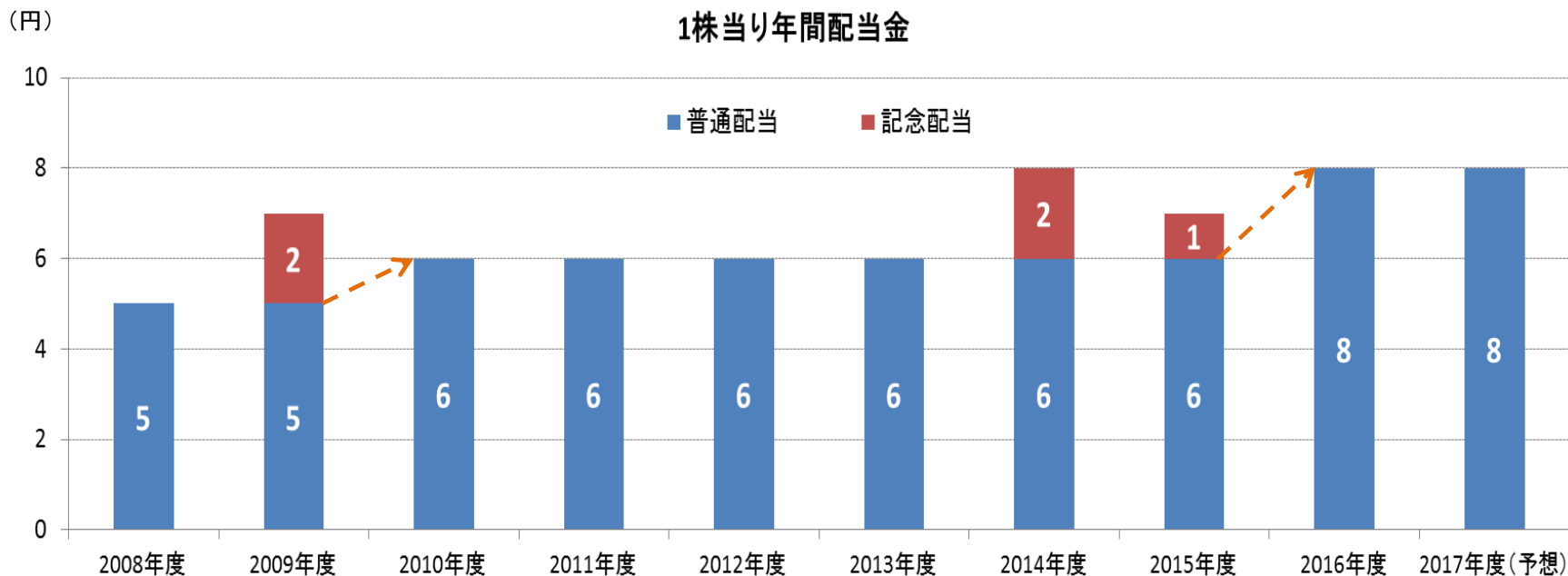


※2015年度より、「親会社株主に帰属する当期純利益」

1-9 株主還元方針



①徹底した経営効率化と積極的な営業活動の展開により、安定配当を継続することを基本方針としつつ、
中長期の利益水準等を総合的に勘案し、成長に合わせた配当を実施、②連結配当性向30%以上を目指す



※2009年度は、創立100周年、2014年度は、東証一部指定、2015年度は、天然ガス供給開始20周年に対し、記念配当を実施

1-10 株主優待制度



株主優待制度

【目的】株主さまからのご支援に感謝するとともに、より多くの株主さまに**当社株式を長期に保有**していただける魅力あるものとする

【内容】

保有株式数	株主優待品				
500株以上 2,000株未満	クオカード (1,000円相当) 				
2,000株以上	優待品カタログ (5,000円相当の 広島県特産品等)	広島県産米 食べ比べセット 	広島牛ステーキセット 	醤油詰め合わせ 	千福・大吟醸王者 
	あなご竹輪詰め合わせ 	広島県産フルーツゼリー・ ジュース詰め合わせ 	帆布トートバック 	熊野化粧筆 	

2. 広島ガスグループ2020年ビジョン

2-1 電力・ガスシステム改革



電力は2016年4月に、都市ガスは2017年4月に全面自由化

【都市ガス自由化の経緯】

	← 大規模 200万m ³ 100万m ³ 50万m ³ 10万m ³ 小規模 →	年間契約ガス使用量	販売量に占める自由化割合
1995年3月～	大規模工場など		44%
1999年11月～	大規模商業施設など		49%
2004年4月～	中規模、スーパー、ビル工場など		52%
2007年4月～	小規模工場、スーパー、ビルなど		62%
2017年4月～	家庭用も含め全面自由化		100%

全国におけるガスのスイッチング申込件数（2017年12月31日時点）

地域	申込件数	地域	申込件数
北海道	—	近畿	309,321
東北	—	中国・四国	—
関東	151,318	九州・沖縄	48,577
中部・北陸	98,917	全国	608,133

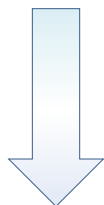
※現在、中国・四国地方において、新たに一般家庭へ都市ガスを供給する予定の事業者はなし。

2-2 2020年ビジョン



【背景】

1998年策定 2010年ビジョン 「天然ガス転換事業完了後の経営多角化」



- ・LNG調達やガス販売に係る環境変化
- ・人口減等のお客さま環境の変化
- ・ガバナンス強化の必要性

2009年策定 2020年ビジョン 「**原点回帰**」

【方向性】

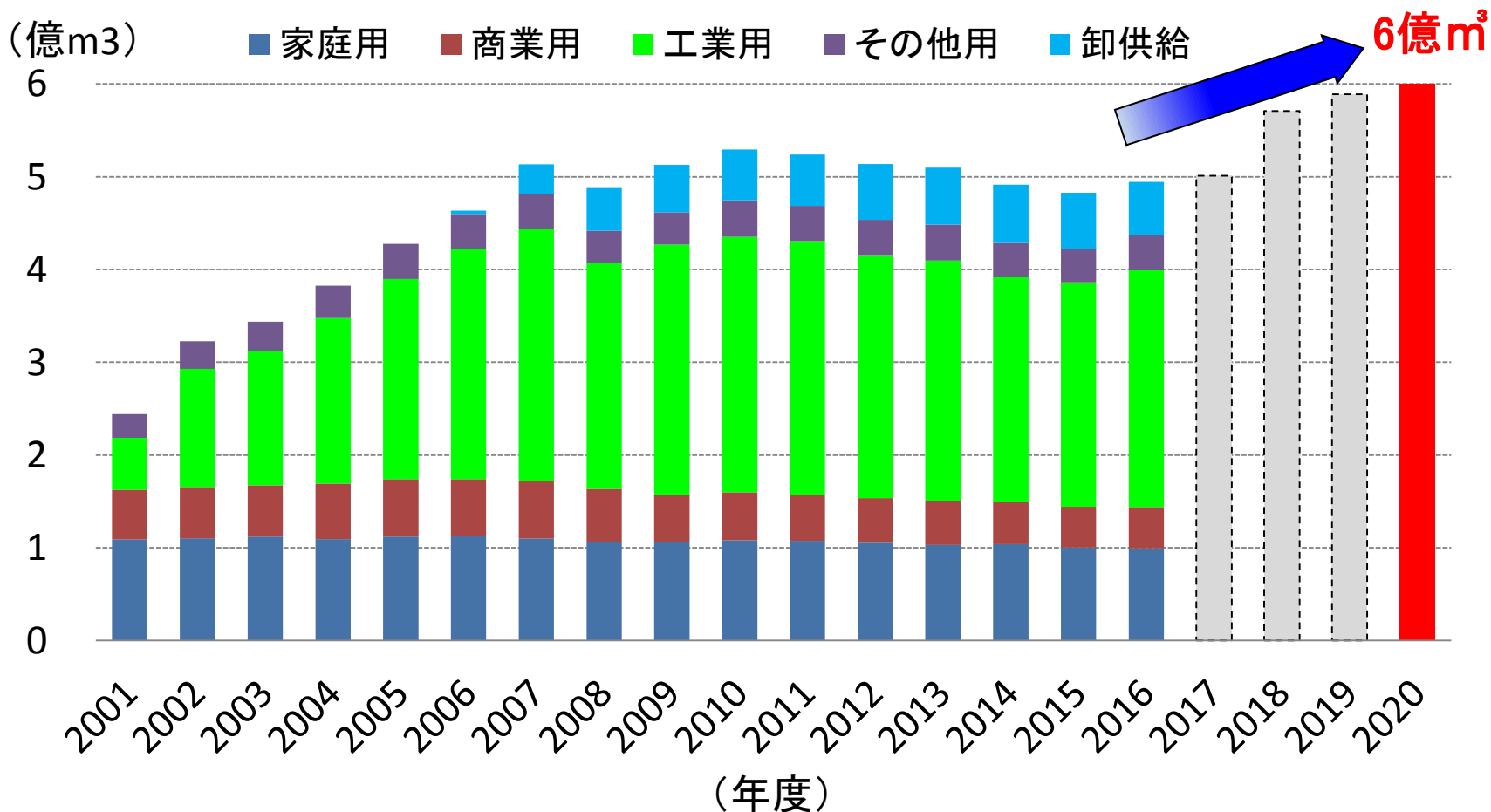
キーワード	方向性	具 体 的 内 容	
原点回帰	エネルギー供給事業への回帰	広く	<ul style="list-style-type: none"> ◆ガス体エネルギーの普及拡大 ◆多様なエネルギーの提供 ◆低炭素社会への貢献
	お客さま視点でのサービスのあり方への回帰	深く	<ul style="list-style-type: none"> ◆エネルギーの高度利用 ◆お客さまとの密なコミュニケーション ◆お客さまが望まれるサービスの提供
	公正かつ透明で風通しのよい組織への回帰	温かく	<ul style="list-style-type: none"> ◆人材を育む ◆環境を育む ◆お客さま・地域との関係を育む

経営理念 : **地域社会から信頼される会社をめざす**

2-3 2020年ビジョンの目標



- ①更なる天然ガスの普及拡大を図り、販売量**6億m³**を目指す。
- ②更なる経営の効率化と収益力向上の推進。



2-4 成長戦略



持続的な発展に向けた取り組み
～ガス・電力市場の自由化は成長の好機～



ガス販売量拡大と
新たな収益源創出

①都市ガス事業の強化、LPGを含むガス体エネルギーの拡大

- ・会員制Webサービス・ポイントサービスの導入
- ・新たな料金メニューの導入・料金値下げの検討 等

お客さま件数の拡大
(水平的拡大)

一件当たり販売量の拡大
(垂直的拡大)

ガス販売量拡大を支える
製造・供給インフラ整備



②電力事業

(環境変化に適応し、総合エネルギー事業を目指す)

- ・廿日市工場コージェネレーション (発電容量：11千kW 2004年9月～)
- ・大規模太陽光発電事業 (発電容量：0.7千kW 2013年10月～)
- ・バイオマス混焼発電所 (発電容量：10万kW 2021年3月開始予定)



2-5 供給エリアの拡大



東広島市・福山市への供給エリア拡大(7市4町体制)

供給区域と体制



未開発地域／市場の開発、供給エリアの面的拡大⇒ ガス販売量の拡大

東広島市: 広島県の中央(広島市の東)に位置する広島市のベッドタウン。広島大学の所在地

2-6 ガス導管網の増強



2-7 1件当たりガス販売量拡大



家庭用

エネファーム(家庭用燃料電池)の販売拡大

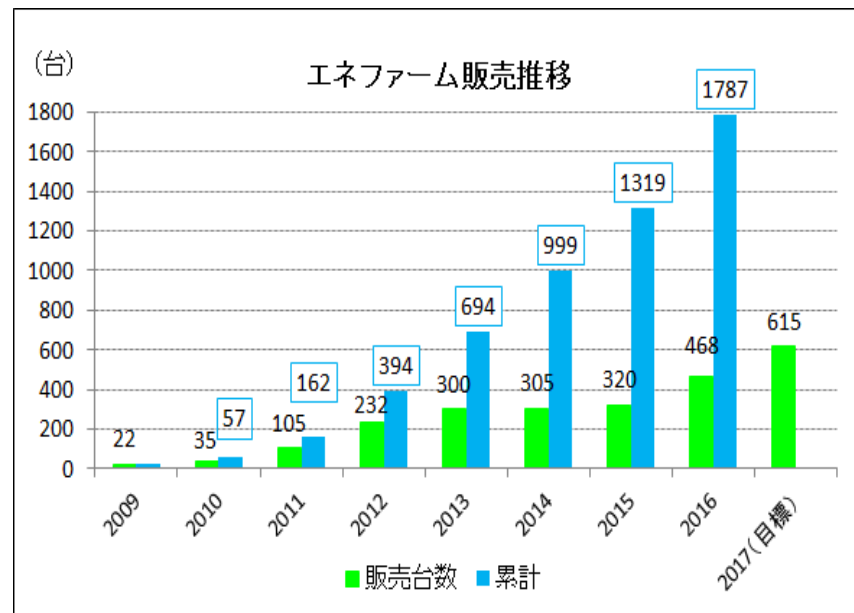
⇒ 2017年度 **販売目標：615台**



マンション向けエネファーム
2016年度受注(3棟123台)

- 一部採用(32/157戸)
- 一部採用(1/21戸)
- 全戸採用(90/90戸)

※全戸採用は県内初



工業用・業務用

東日本大震災後の分散型電源、省エネ機器に対するニーズの高まり

⇒ **ガスコージェネレーション**(エンジン/タービン、燃料電池)、

ガス空調(GHP等)の販売拡大の好機

他燃料からの切り替え促進



2-8 原料調達



原料契約の状況

	サハリンⅡ	マレーシア	大阪ガス
締結時期	2005年5月	2015年9月	2014年7月
契約期間	2008年4月 ～2028年3月	2016年4月 ～2026年3月	2016年1月 ～2031年3月
契約数量	21万トン/年 (最大)	約10万トン/年	約5～13万トン/年 (年度によって変動)

※上記以外に、インドネシア、オマーンと売買基本契約を締結している。



年間約40万トンの契約
標準船※と小型船を併用し、効率的な輸送を実現

※安定供給体制を強化するための製造インフラの増強として、廿日市工場の「棧橋機能拡大」を実施し、2016年1月から、標準船によるLNGの受け入れ運用を開始。

2-9-1 Web会員・ポイント・生活関連サービス



まちには人がいる
このまちの「ひと」思いサービス

- ・Web会員サイト
- ・ポイントサービス



まちにはくらしがある
このまちの「くらし」思いサービス

- ・生活関連サービス



	名称	サービス内容	導入時期
Web会員サイト	MY HIROSHIMA GAS	<ul style="list-style-type: none"> ・ガス使用量、料金見える化 ・メールによる情報発信 	2017年1月10日
ポイントサービス	広ガスポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・料金等のお支払いに応じたポイント付与 ・地元商品等との交換、抽選企画への応募 	2017年4月1日
	広ガスクーポン	<ul style="list-style-type: none"> ・ポイント交換メニューの一つ ・広ガスクーポン取扱い加盟店で使用可能 	2017年6月23日
生活関連サービス	広ガスくらしサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・水まわり駆けつけサービス（新規導入） ・リフォームパックサービス（新規導入） ・ガス機器修理サービス ・安心・安全サービス 	2017年4月1日

2-9-2 ポイントサービス



広ガスポイントサービス

広島地域で発行し、広島地域に還元される、「地産・地消型」サービス
※広島ガスWeb会員サイト「MY HIROSHIMA GAS」に入会され、家庭用として広島ガスの都市ガスをご使用いただいているお客さまが対象



ポイントをためる

- 「MY HIROSHIMA GAS」に入会
- ガス料金・警報器リース料金のお支払額
- 各種アンケートへの回答 など



ポイントを使う

商品と交換

広島県の地元特産品や
広島県にゆかりのある商品
などと交換できます

抽選企画への応募

地元スポーツ観戦チケット
(カープ、サンフレッチェ)
や地元特産品などの抽選
企画への応募ができます

広ガスクーポンと交換

広島県内の飲食店・スーパーなどを
中心とした広ガスクーポン取扱い
加盟店で利用できる広ガスクーポン
(500円/枚)と交換できます



2-9-3 生活関連サービス



広ガスくらしサービス

このまちに住む皆さまの「くらし」を思い、①ガス機器修理対応、②リフォームパック提案、③水まわりのトラブル対応、④警報器によるくらしの見守り、の4本柱のサービス



広ガスくらしサービス

ガス機器修理サービス



ガスコンロやガス給湯器などのガス機器の故障・修理を24時間365日受付

リフォームパックサービス



キッチン・バス・洗面所・トイレなど水まわりのリフォームパックを、標準工事費込みのお買い得価格でご用意しました

水まわり駆けつけサービス



キッチン・バス・洗面所・トイレなどの水まわりのトラブルを24時間365日受付迅速・確実に解決します

安心・安全サービス



都市ガス警報器・火災警報器で毎日のくらしを見守ります

「広島東洋カープ」と「このまち」応援割

- 10/30で創立108周年を迎えた当社と同様に、「このまち」に根差すカープのリーグ優勝（V8）を記念し、「このまち」に「くらす」お客さまのガス料金の「基本料金」を期間限定（2018年1月分）で8%割引

ガスファンヒーターはじめて割

- 「このまち」に住む「ひと」の「くらし」を暖かくすることができる『ガスファンヒーター』、『ガスストーブ』を、広島ガスグループにて新規にご購入いただいた家庭用のお客さまに対し、ガス料金を期間限定（2018年1～3月分）で総額20%割引

地震・防災対策の3つの柱

設備対策

ガスをお届けする設備は高い耐震性を備えています。

緊急対策

速やかにガスの供給を停止し、二次災害を未然に防ぎます。

復旧対策

安全かつ速やかにガスの供給を再開します。



- 地震が発生した場合、二次災害を防ぐため、あらかじめ定めた区域（ブロック）ごとにガスの供給を停止します。
- 被害の大きい区域だけガスの供給を停止し、被害のない区域にはガスの供給を継続するため、導管網をブロック化しています。
- 停止区域を最小限にとどめるために、現在は、そのブロックをさらに細分化した小ブロック化を進めており、2019年を目途に、現在の26ブロックを45ブロックにする計画です。

2-10-2 防災センタービルの建設



目的

- ・地震時、災害時等の防災拠点の確保
- ・復旧活動へ速やかに移行できる体制の強化

概要

- ・階数：地上6階(地上5階、屋上塔屋)
- ・延床面積：約3,900㎡
- ・構造：1階RC造、2～5階SRC造
柱頭免震構造
- ・工事期間：2016年11月 着工
2017年12月 竣工



機能

- ・**震度7クラスの地震**でも耐える(**免震構造**)
- ・津波等による**浸水被害**に遭っても機能を維持できる
- ・被災時に一定期間、インフラ等外部からの補給なしに対応要員が任務遂行できる

2-11 バイオマス混焼発電事業の実施

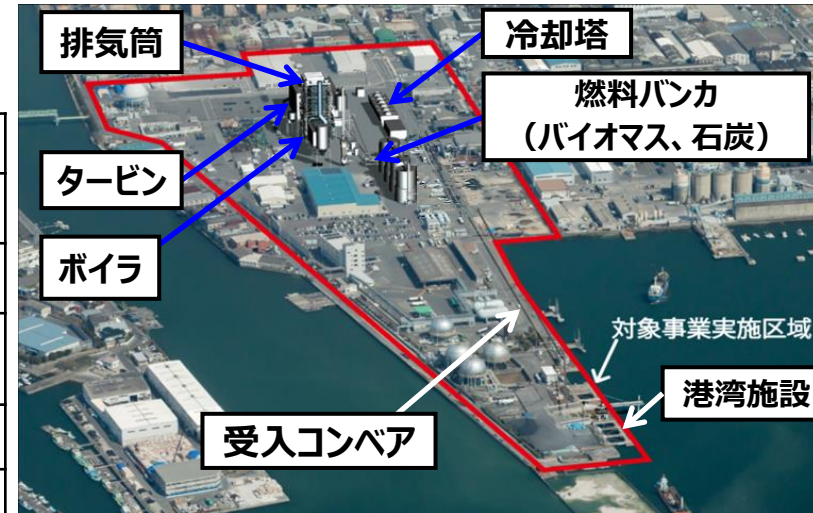


海田バイオマス混焼発電事業の実施について

中国電力と合併契約を締結し、両社で新会社を設立。

【発電所概要】

発電所名	海田発電所	
発電設備	発電出力	約10万kW（送電端）
	発電方式	循環流動層ボイラ
	使用燃料	バイオマス(うち国内材は広島県内から調達), 石炭, 天然ガス(助燃・バックアップ用)
工事開始	2018年12月（予定）	
運転開始	2021年3月（予定）	



【新会社概要】

会社名	海田バイオマスパワー株式会社
本社所在地	広島県安芸郡海田町明神町2番118号
設立日	2017年10月30日
設立時資本	資本金1億円、資本準備金1億円
出資比率	広島ガス（50%）、中国電力（50%）
事業内容	バイオマス混焼発電所の建設、運転、保守および電力の販売

⇒ 県内の林地残材等の未利用木材や、海外の木質系バイオマス等さまざまな未利用資源を積極的に活用することで、**再生可能エネルギーの普及拡大**や**地域経済の活性化**に貢献。 30

3. 環境への取り組み

3-1 環境への取り組み



①お客さま先での環境負荷の低減

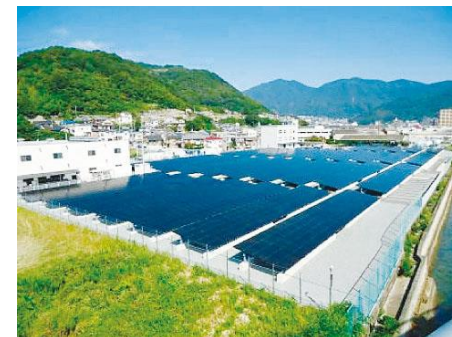
- ・エネルギー利用効率の高いガスコージェネレーション
- ・天然ガス高効率利用の促進(ガス空調)
- ・エネファーム(家庭用燃料電池)の普及促進



エネファーム

②事業活動における環境負荷の低減

- ・ガス導管工事における排出物削減と再資源化
- ・ガスコージェネレーションシステムの導入(廿日市工場)
- ・ISO14001認証取得
- ・大規模太陽光発電設備の設置
- ・海田バイオマス混焼発電事業の実施



阿賀太陽光発電所(呉市)

③地域環境保全への貢献

- ・地域清掃活動
- ・各種環境フェアなどへの出展
- ・地域環境保全推進団体・環境啓発事業への参画



事業所周辺清掃

4. 地域貢献への取り組み

4-1-1 地域貢献活動①



芸術・文化振興、地域振興

- ・広響ホットコンサートの開催
- ・ひろしまフラワーフェスティバルへの参加
- ・「広島インドネシア協会」における国際交流活動
- ・「呉みなと祭」「尾道みなと祭」「三原やっさ祭り」への参画



広響ホットコンサート

教育支援(次世代教育への取り組み)

- ・食育、火育、エネルギー・環境教育、防災教育などの次世代教育への積極的な取り組み

食育



エコ・クッキング教室

※「エコ・クッキング」は、東京ガス(株)の登録商標です

火育



火育教室

防災教育



ライフライン防災教室

5. 2017年度 業績見込み

5-1 2017年度 業績予想(連結)



(単位:百万円)

	2016年度 (実績)	2017年度 (予想)	差異
売上高	70,002	72,000	1,997
経常利益	4,310	3,100	▲1,210
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,560	2,400	▲3,160
原油価格 JCC(\$/bbl)	48	55	7
為替レート(円/\$)	108	115	7

【参考】2017年度 第3四半期(4~12月)決算実績

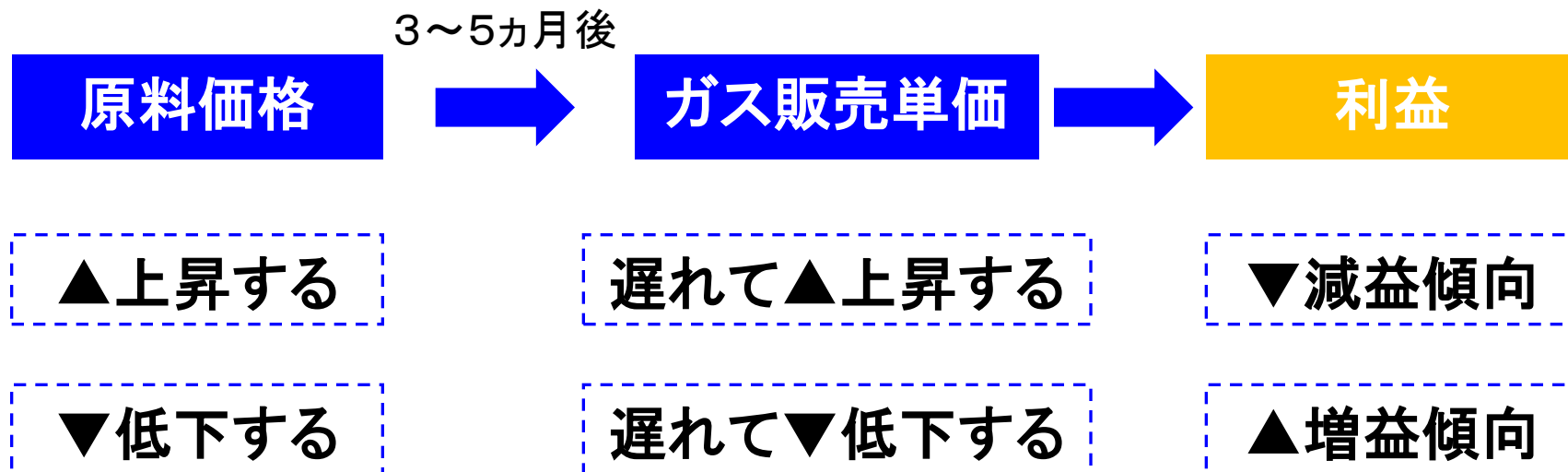
(単位:百万円)

	2016年度 3Q	2017年度 3Q	差異
売上高	47,558	50,597	3,038
経常利益	2,197	1,550	▲647
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,936	1,093	▲2,842

5-2 原料価格変動の影響



原料価格の変動により、**短期的には**以下のような影響が生じる



ただし、原料価格の変動は、**長期的に見れば**業績への影響はない

ご清聴 ありがとうございました

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後のさまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。



このまち **思い** エネルギー。

広島ガス